

内野中コミュニティ・スクール通信 No. 3

令和7年12月2日
新潟市立内野中学校

第3回学校運営協議会開催

11/13(木)

○前期学校評価について

生徒による前期アンケートの結果を分析した評価・改善策等が学校から報告されました。

＜重点項目1＞自主性

【評価】76.1%の生徒が「学習や生活のめあてをもって、毎日すごしています」と回答。昨年度より11.5ポイント増えた。生徒は日々の学習計画や各行事での目標を「生活ノート」を用いて設定しており、それに対する教職員の助言等の働きかけの成果である。



会議の様子

＜重点項目2＞協働性

【評価】95.6%の生徒が「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。」と回答。道徳の授業では、いじめに関わる題材を活用し実践に取り組んだ。後期は、いじめ見逃しゼロスクール集会等の生徒会活動と連携を図っていく。

＜重点項目3＞自律性

【評価】84.6%の生徒が「課題や課題解決方法を自分事として見出そうとしています。」と回答。職場体験・大学訪問等のキャリア教育、防災教育等の実施により生徒自身が自分の生活や生き方と関連させて取り組んだ成果である。

＜重点項目4＞創造性

【評価】86.4%の生徒が「SPタイムは、テスト勉強の計画を立てたり、勉強にとりかかったりするのに役立っています。」と回答。SPタイムは朝学活前に行っているが、その時間を有効に活用することで、生徒自身が学習状況を把握し、課題を捉えて取り組むことができるようになっている。

SPタイム

定期テスト前に学習計画を立てる時間。また定期テスト後には振り返りをおこなう時間。

＜委員質問・意見交換＞

- ・『自主性』の設問で「毎日」とあるが毎日なのか。また、目標に対してはどう評価するのか。
⇒生活ノートに「毎日の目標」とあるので毎日行っている。行事の際にも目標を立てる。それに対して自己評価をし、先生もノートを見てアドバイス等を行うことで、評価につなげていく。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の割合が数年前と比較すると高くなっているようだが、どうとらえているか。
⇒先生方の地道な指導と、小学校においてもいじめに関する指導があることで、その成果が表れているのではないだろうか、とらえている。

○全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年4月16、17日に3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が学校から報告されました。

＜教科に関する調査の結果＞ 数値は平均正答率（例：全10問中8問正解で80%となる）

3年生219名	内野中学校	全国	新潟県	新潟市
国語	58%	54.3%	54%	55%
数学	51%	48.3%	46%	47%

＜生徒質問調査の結果＞ 一部抜粋

質問事項	内野中（全国）
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていますか	92.3（84.7）※
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーションを作成することができますか	86.4（76.6）※
普段（月曜日から金曜日）の家庭学習時間が1時間以上	50.7（61.6）

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計の割合

○次年度の学校運営の基本方針および教員任用への要望について・その他意見

- ・大規模校ならではの教職員の多さを生かし、次年度の新採用職員を育て、次世代につなげていくことも使命ではないだろうか。
- ・部活動の地域移行で先生方の働き方はどうか。
⇒クラブのコーチをしている先生はあまり変化がないかもしれないが、それ以外の先生は以前より余裕がもてているのではないかと、とらえている。

○学校保健委員会による発表

「メディアコントロールと健康意識向上の関係性」とのタイトルで、生徒会保健委員長・副委員長より発表があり、その後意見交換を行いました。

＜発表内容＞

- ・ノーメディアデイを実施
- ・アンケート実施結果（睡眠時間、メディアの時間をチェックし、夏休み前と後の比較）

＜委員意見交換＞

ノーメディアデイは
難しい・・・？
全くできないとそれが
ストレス・・・？

- ・たった1時間だけメディアの時間を減らすなら、できそうではないだろうか！（ノーメディアデイ）
- ・その1時間でメディア以外のできることを！
勉強、家族との時間、睡眠・・・